

無粉衣種子利用シードテープ直播栽培技術

福島県農業試験場会津地域研究支場
平成15年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

水稻－水稻－水稻直播
分類コード 01－01－75000000

2 担当者

齋藤弘文・松本 靖

3 要旨

「コシヒカリ」を用い、シードテープを利用した無粉衣種子直播(4粒点播)における出芽苗立ちの安定化を図るため、催芽の有無、播種深度及び播種後の水管理について検討した。

- (1) 催芽時間の長短による苗立ち率は、催芽無しでやや高く、催芽時間が長くなるほど低下する傾向が認められた。ただし、催芽時間が長くなるほど生育(葉齢)は進み、出穂・成熟期も早まった。
- (2) 播種深度が浅いほど出芽は早く、生育(葉齢)も進み、苗立ち率も高い。
- (3) 播種後は、落水管理で欠株が少なく、常時浅水管理に比べ安定した苗立ちが得られた。
- (4) 直播による出穂の遅延程度の少ない会津平坦地域においては、催芽の有無にかかわらず、播種深を0～10mmとし、出芽まで落水管理とするのが良い。その他の地域では24時間程度の催芽を行い、播種深も0～5mmと浅めに播種し、出芽を早める方法が望ましい。
- (5) なお、シードテープの加工代は約10,000円／10aであり、施肥法やその他の管理は通常の湛水土中直播栽培に準じる。

4 その他の資料等

なし